

学校法人育成学園 H27年度 学校関係者評価表

1. 学校の教育目標

確かな技術、豊かな教養を身につけた調理師・製菓衛生師の養成。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・学生個々の特性をしっかりと把握し、それぞれに合った就職先(企業先)を紹介する。
- ・学生の就職先、アルバイト先、インターンシップ先等を開拓するキャリア課の充実を図る。
- ・学生の退学率を5%以内に抑える。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	3	2	1
・学校における職業教育の特色は何か	4	3	2	1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	3	2	1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	3	2	1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	3	2	1

① 課題

今後留学生がますます増加することが予想されるので、留学生のニーズに対応したカリキュラム編成等も検討していく必要があるのではないか。

② 今後の改善方策

本校でも留学生の受け入れを行っているが、現状では積極的に留学生募集活動に取り組んでいる訳ではない。留学生を積極的に受け入れるためには、言語面や生活面でのケアが必要になってくるので、そういった体制を整備していく必要がある。

③ 特記事項

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	3	2	1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	3	2	1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	3	2	1
・人事、給与に関する規定等は整備されているか	4	3	2	1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	3	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	3	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	3	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3	2	1

① 課題

自己評価において、「緊急災害時の学生への連絡手段」が課題とされているが、メール等の活用で十分賄えるものと思われるので、特別なシステムまで導入する必要はないのではないかと。

② 今後の改善方策

連絡手段については新たなシステムの必要性を再考してみる。また、災害対策の中で避難訓練についても強化していきたい。

③ 特記事項

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	3	2	1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限対応した、教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	3	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	3	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3	2	1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	3	2	1
・関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ・実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	3	2	1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	3	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	3	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	3	2	1
・人材育成目標の達成に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	3	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	3	2	1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	3	2	1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	2	1

① 課題

学生アンケートの実施について、入学直後と卒業前の2回のみの実施とのことであるが、中間にもう一度実施してはどうか？学校全体を見直す良い機会になるのではないかと。

② 今後の改善方策

学生アンケートを中間でも実施することについて、一度検討してみる。また、教職員に関してだけでなく設備面での意見も求め、それらの要望に極力応えていけるよう、努めていくべきである。

③ 特記事項

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
	4	3	2	1
・就職率の向上が図られているか	4	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか	4	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	4	3	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	3	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	3	2	1

① 課題

退学者の低減が思うように進んでいない。

② 今後の改善方策

退学を希望する学生を必要以上に引き留めることが良いとも限らず、むしろ本人・保護者としっかりと向き合って話をすることが重要であるので、そういった機会を従来以上に持てるよう努力すべきである。

③ 特記事項

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
	4	3	2	1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4	3	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	2	1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	3	2	1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか	4	3	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	4	3	2	1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	3	2	1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	3	2	1

① 課題

卒業生の就職相談に対して個別には対応しているが、もう少し体制を強化して取り組んでいくべきではないか。

② 今後の改善方策

前年度より稼働しているキャリア課において、在校生のみでなく卒業生にも体系的な支援ができるような体制を構築していく。

③ 特記事項

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備されているか	4	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	4	3	2	1

① 課題

より実践的な調理実習ができる施設を増設できないか。

② 今後の改善方策

学園がレストランを運営し、調理実習等にも活かしていくような形を実現できないか、引き続き模索していく。

③ 特記事項

平成27年度、防災規程に関する見直しを行った。

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学生募集活動は、適正に行われているか	4	3	2	1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	3	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1

① 課題

学生募集パンフ・HP等において、学校・学科の特色や強みを明確に打ち出せていない部分が見られるので、早急に見直すべきではないか？

② 今後の改善方策

パンフやHPは毎年見直しを行っているが、今一度特色や強み等が読み手側に伝わる内容になっているかをチェックし、不足部分については補うよう見直しを行うべきである。

③ 特記事項

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	2	1
・財務について会計検査が適正に行われているか	4	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	4	3	2	1

① 課題

28年度決算より新学校会計基準での計算書となるので、それに適応していかなければならない。

② 今後の改善方策

顧問会計士等と入念な打合せを行い、スムーズに新学校会計基準を導入できるよう、取り組む。

③ 特記事項

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	3	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	3	2	1
・自己評価結果を公開しているか	4	3	2	1

① 課題

自己評価・学校関係者評価は実施しているが、第三者評価については実施していない。

② 今後の改善方策

職業実践専門課程においても第三者評価を取り入れて行く流れがあるので、当校においてもスムーズな導入ができるよう、準備を進める。

③ 特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	3	2	1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	3	2	1
・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	3	2	1

① 課題

学生のボランティアについては、時間的な制限があり、限界がある。

② 今後の改善方策

学園として、無理のない範囲でボランティア活動に取り組んでいく。地域貢献の一環として近隣の清掃活動等を行うことも検討してみる。

③ 特記事項

(11) 国際交流

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4	3	2	1
・留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続等がとられているか	4	3	2	1
・留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4	3	2	1
・学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	3	2	1

① 課題

近年は留学生の入学者が少ないが、学生募集の観点からも今後積極的に受け入れを検討していくべきではないか。

② 今後の改善方策

留学生を増やすため、日本語学校や中国・台湾・韓国等の現地学校等とのパイプを広げていけるよう、注力していく。

③ 特記事項

毎年ヨーロッパ研修等は順調に実施できている。